

日韓通訳・翻訳学科

2年次

授業案内（シラバス）

日韓通訳・翻訳学科

2年次

(韓国語ビジネスコース)

授業案内 (シラバス)

2019年度 日越・日韓通訳翻訳学科 共通科目授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
中国語入門	1・2年次	4	李偉	火曜日・3時間目

概要

本授業は、中国語の正しい発音、簡単な会話、基本文法を習得することを目的とする。まず中国語を正しく発音でき、同時に正確に聞き取れるように訓練する。その上で基礎文法を学び、会話練習や作文などを平行して行うことを通じて中国語の基礎を築く。

到達目標

中国語の発音、そして中国語の基礎文法と簡単な会話の習得を目標とします。

受講要件

なし

評価方法

期末試験の成績を60%とし、普段の小テストの成績や授業の態度を40%として、総合評価する。

テキスト

「中国語はじめの一步」
白水社

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 中国語について・声調・単母音	1 第6課 「動作の完了」「所在」・助動詞「想」
2 複合母音・音の比喩・練習	2 トレーニング・練習問題だど
3 鼻母音・音の比較・練習	3 第7課 介詞・「存在」表現・反復疑問文
4 第1課 “是”の文・人称代名詞	4 トレーニング・練習問題だど
5 トレーニング・練習問題など	5 第8課 「時間量」・助動詞「得」介詞「从」
6 第2課 疑問詞疑問文・“的”の用法・副詞	6 トレーニング・練習問題だど
7 トレーニング・練習問題だど	7 中間テスト
8 第3課 動詞の文・「所有」を表す文だど	8 第9課 「過去の経験」・「是～的」の文
9 トレーニング・練習問題だど	9 トレーニング・練習問題だど
10 第4課 形容詞の文・量詞・指示代名詞	10 第10課 助動詞“能”“会”・「動作の様態」
11 トレーニング・練習問題だど	11 トレーニング・練習問題だど
12 第5課 日付・時刻表す語・数字	12 第11課 「動作の進行」・選択疑問文
13 トレーニング・練習問題だど	13 トレーニング・練習問題だど
14 前期期末テスト	14 後期期末テスト
15 追試予備日	15 追試予備日

教員紹介

大学院修士課程修了後、東京外語専門学校とJALアカデミーの中国語講師として経験を積む。現在は本校とほかの大学の教師として活躍中。実務経験に基づいて、中国語の授業を展開する

2019年度 日韓通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
会話演習2	2年次	4	金志訓	金曜日・2時間目

概要

中級以上の学習者のための会話演習。今まで身につけた韓国語を活用すると同時に、実際に韓国人が使っている表現(略語、流行語など)を身につける。実際の会話場面を想定した会話文を学習し、ロールプレイを通してコミュニケーション能力を伸ばす。また、様々な主題に対し意見を述べることで、自分の意見や考えを韓国語で正確に表現できるようになる。

到達目標

ロールプレイを通して実践的な会話能力を伸ばす。また、与えられた主題に対する自分の意見や考えを具体的に話せるようになる。

受講要件

韓国語コース中級クラス

評価方法

出席 + 授業態度 + 試験
発表が多いため、必ず参加すること。

テキスト

その都度配布

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 他国の料理のローカライズ	1 中流階級
2 レストランで注文を間違えられた時	2 日常生活でいろいろなことを頼む
3 苦情を言う	3 いろいろな人に依頼する
4 迷信	4 動物虐待
5 プレゼント選びの提案(あどばいす)	5 初対面の人と話す
6 クラスの友達に提案	6 初対面の人と話す時のいろいろな話題
7 ミニマルリズム	7 男女平等
8 K-Pop①(意味と聞き取り)	8 K-Pop②(意味と聞き取り)
9 K-Pop①(と関連表現)	9 K-Pop②(意味と関連表現)
10 自分が好きだった科目	10 外見と整形
11 料理の作り方を順に沿って説明	11 希望の部屋を探す
12 使い方や行き方などを順に沿って説明	12 不動産屋で希望を言う
13 ダイエット	13 私が住みたい家
14 約束の時間や場所を勘違いした時	14 友達意見を出し合う
15 勘違いの対処	15 ディスカッション

教員紹介

2019年度 日韓通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
韓国語2	2年次	24単位	金秀惠 文殷正 栗畑	1週間に5コマ(リレー式)

概要

韓国の大学で用いられている韓国語教材を使用し、中級～上級レベルの語彙・文法を中心に体系的にマスターする。同じテキストで複数の教員がリレー方式により授業を行う。語彙・文法をしっかりと身に付けたうえで、読解・聴解などの理解能力を養うとともに、作文・会話などの表現能力もバランスよく駆使することができるよう、韓国語の総合能力を高めるための授業である。

到達目標

前期: 韓国語能力試験 3級
後期: 韓国語能力試験 4～5級

受講要件

韓国語ビジネスコース
中級クラス

評価方法

出席率(20%) + 受講態度(20%) + 小テスト(20%)
+ 期末テスト(40%)
※必ず試験に出席すること。

テキスト

『ソウル大 韓国語』
2B,3A,3B,4A
ソウル大学校言語教育院

参考書

『ソウル大 韓国語』のワークブック配布

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 16課(2B)お正月にはご飯の代わりにトックを食べます。	1 12課 運動をしたら体がよくなりました。
2 17課 飛行機に乗り遅れるところでした。	2 13課 今着ているスーツが似合いますね。
3 18課 韓国に来てもう6ヶ月になりました。	3 14課 年を取れば取るほど故郷が懐かしくなりま
4 1課(3A) 新入生の歓迎会をすると聞きました。	4 15課 電気を節約して使わないとだめですよ。
5 2課「部屋を変えてくれ」と言ってみて。	5 16課 カヤグムが人の身長ぐらいですね。
6 3課 雨がこんなにたくさん降るとは思いませんでした。	6 17課 二人が恋人同士だなんて?
7 4課 食べてみたらおいしかったです。	7 18課 鏡が割れてしまいました。
8 5課 試着してから買えばよかったのに…	8 1課(4A) 適性と進路
9 6課 日曜日には何の約束もありません。	9 2課 健康な暮らし
10 7課 消してからもう一度つけてみてください。	10 3課 スポーツの世界
11 8課 交通事故が起きたんですって?	11 4課 男と女
12 9課 ハングルの日について聞いてみましたか。	12 5課 ことわざと慣用語
13 10課(3B) 結婚は、まだまだです。	13 6課 公演と祭り
14 11課 いつでもできます。	14 7課 是非
15 前期期末試験	15 後期期末試験

教員紹介

金秀惠: 特許法律事務所勤務経験あり(主な仕事: 翻訳、通訳)、企業の通訳及び翻訳業務経験多数、韓国語学校で韓国語講師として勤務

文殷正:

栗畑利枝: 韓国慶熙大学校韓国語学科卒業。韓国語教師資格2級、通訳案内士資格取得。大学4年次で韓国大使館韓国文化院にてインターン研修ののち法務省をはじめとする官公庁やJOC強化選手に韓国語を指導。現在は専門学校で講師として韓国語及び韓日翻訳を指導。

2019年度 日韓通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
韓国語能力試験対策Ⅱ	2年次	4	宮内	金曜日・1時間目

概要

韓国語能力試験は、韓国で生活するために必要な能力を客観的に測定するために作られたものであり、Ⅱは中級・上級学習者を対象としている。Ⅱは点数によって3, 4, 5, 6級に認定されるが、本授業では、4・5級合格を目標とする。4月と10月の試験に向けて、科目毎に対策を行っていく。また、過去問を解きながら、試験の出題形式にも慣れてもらう。

到達目標

10月の試験で、Ⅱの4級を高得点、あるいは5級に合格することを目標とする。試験領域は、聞き取り(60分)・書き取り(50分)・読解(70分)であるが、問題を解くために必要な単語力・文法力を強化するとともに、ノンネイティブが最も苦手とする作文を重点的に特訓する。

受講要件

韓国語コース中級クラス

評価方法

出席率・平常点＋期末テスト

テキスト

随時配布

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 オリエンテーション	1 TOPIKⅡ実践模擬試験①読解
2 TOPIKの出題傾向	2 TOPIKⅡ実践模擬試験②聴解
3 作文の書き方・考え方	3 TOPIKⅡ実践模擬試験③作文
4 作文タイプ①	4 慣用句・ことわざ表現
5 作文タイプ①	5 慣用句・ことわざ表現
6 読解出題形式	6 社会問題について韓国語で話す&書く
7 作文タイプ②	7 社会問題について韓国語で話す&書く
8 作文タイプ②	8 ニュースを聞いて自身の考えを述べる
9 作文タイプ③	9 ニュースを聞いて自身の考えを述べる
10 作文タイプ③	10 大学講義を韓国語で聞いてみる
11 TOPIKⅡ実践模擬試験①読解	11 大学講義を韓国語で聞いてみる
12 TOPIKⅡ実践模擬試験②聴解	12 TOPIKⅡ実践模擬試験①読解
13 TOPIKⅡ実践模擬試験③作文	13 TOPIKⅡ実践模擬試験②聴解
14 聴解出題形式	14 TOPIKⅡ実践模擬試験③作文
15 期末試験	15 期末試験

教員紹介

担当教員は大学にて朝鮮語を副専攻として学び、日韓関係史で博士課程を修了した。また、関連資格としては、「韓国語教員養成課程」修了の資格を有している。韓国語教育歴は4年である。韓国語教育のみならず、韓国文化・歴史の知識・経験から幅広い教育が可能である。

2019年度 日韓通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
表現演習2	2年次	4	栗畑	火曜日・1時間目

授業の到達目標

日本語の対訳からは理解しづらい表現を原文から理解し、韓国語独特の表現を身につけて使えると同時に韓国に関する知識を深める。自分の感想と意見を順序立ててわかりやすく書いて話すことを目標とする。

講義概要

韓国文化を中心に関連語彙や表現を学び、文化の理解を深める。後期では2年間の仕上げとしてニュース記事や一般の読み物に挑戦する。

受講要件

韓国語コース中級クラス

評価方法

成績40%、出席及び授業参加度30%、課題30%

テキスト

教材配布

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 左利きは悲しい(読解教材)	1 韓国の建国神話(檀君神話)
2 韓国人と質問(読解教材)	2 インターネットショッピング(聴解教材)
3 好きな数字がありますか?(読解教材)	3 私だけのブランド(読解教材)
4 友達同士で使う言葉づかい(教科書復習)	4 YTNニュース「24時間営業コンビニ」
5 おひとり様(読解教材およびニュースから)	5 韓国の挨拶言葉(読解教材)
6 ラジオによせられたお便り(聴解教材)	6 EBSニュース「炭酸水」
7 昔話「アリとキリギリス」	7 韓国のお金(読解教材)
8 ラジオ番組「2時のデート」	8 韓国の擬態語、擬声語(読解教材)
9 韓国の応援文化(読解教材)	9 EBSニュース「韓国の入試」
10 韓国の家族文化(読解教材)	10 KBSテレビ童話「幸せな世界」
11 コラム「第一印象」	11 韓国の詩
12 昔話「アマガエル」	12 EBSニュース「低脂肪牛乳」
13 整形手術(一般ニュースから)	13 新聞コラム「行きつけのお店」
14 訓民正音(読解教材)	14 冷蔵庫を見て思うこと(一般読み物)
15 前期期末試験	15 後期期末試験

教員紹介

栗畑利枝: 韓国慶熙大学校韓国語学科卒業。韓国語教師資格2級、通訳案内士資格取得。大学4年次で韓国大使館韓国文化院にてインターン研修のち法務省をはじめとする官公庁やJOC強化選手に韓国語を指導。現在は専門学校で講師として韓国語及び韓日翻訳を指導。

日韓通訳・翻訳学科

2年次

(通訳・翻訳コース)

授業案内 (シラバス)

2019年度 日韓通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
字幕翻訳	1・2年次	4	松本	水曜日・3・4時間目 後期のみ

概要

韓流ドラマの放送枠拡大、全放送番組の字幕放送化決定によって、日本では放送用字幕の需要が急増している。この授業では実際に映像翻訳を行うことで、字幕制作ソフト「SST」の操作と字幕翻訳の基礎的スキルを習得する。基本は韓日翻訳だが、留学生が希望する場合は日韓翻訳も行う。定員は20名程度を予定しており、欠席3回でF評価。

到達目標

日本人学生…韓日字幕翻訳の基礎的スキル、およびNHKが推奨する日本語表記（漢字表記、送り仮名など）の習得。
留学生…相手や場面、性別などに応じた自然な日本語表現の習得。

受講要件

通訳翻訳科、韓国語コース
中級以上の学生で出席率90%以上の者。

評価方法

出席、及び授業態度により評価。
試験は特に行わない。

テキスト

松本が実際に業務で翻訳した映像を用いる。

参考書

なし

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1	1
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10
11	11
12	12
13	13
14	14
15	15

教員紹介

韓国への留学経験(1年6ヶ月)と勤務経験(5年)がある。帰国後は外務省の国際交流授業、アジア舞台芸術祭・日中韓環境教育ネットワークなど各種イベント・シンポジウム通訳、ガイドブック取材・執筆などさまざまな業務に従事。現在は日韓映像翻訳も行っている。

2019年度 日韓通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
韓国文学翻訳2	2年次	4	栗畑	金曜日・2限目

授業の到達目標

韓日翻訳を通して俗語、方言を含むさまざまな文体を理解し適当な日本語に翻訳できる。またテキストを正確に把握した上でふさわしい日本語に翻訳(意訳)できる。漢字検定2級程度の漢字が読んで書ける。

講義概要

韓国の教科書で扱う小説や一般の小説、文芸誌、新聞コラムを教材として使用し、さまざまな文体や語彙、韓国語独特の言い回しにふれ、ふさわしい日本語を探し翻訳していく。日本語の文章を作成するにあたって必要な漢字も共に学習していく。

受講要件

積極的に授業に参加できる人のみ。

評価方法

課題40%、試験40%、授業参与度20%、欠席は1回につき1点減点

テキスト

講師作成のプリント

参考書

特にありません

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 オリエンテーション、60番バス	1 幸運1
2 夢がある人たち	2 幸運2
3 この指なんだけど	3 私たちの汚れた英雄1
4 履歴書に書けない経歴	4 私たちの汚れた英雄2
5 自分を守る節約	5 ソナギ1
6 小さな配慮	6 ソナギ2
7 中間確認とまとめ	7 中間確認とまとめ
8 トースト友達	8 春の風1
9 その春は涙が溢れた	9 春の風2
10 冷凍パジャマ	10 ムジン紀行
11 ラーメン無しで生きる1	11 お母さんが送った手紙1
12 ラーメン無しで生きる2	12 お母さんが送った手紙2
13 後半確認とまとめ	13 後半確認とまとめ 卒業作文
14 前期期末テスト	14 後期期末テスト
15 テスト講評、補充、意見交換など	15 テスト講評、まとめ、卒業作文発表

教員紹介

栗畑利枝：韓国慶熙大学校韓国語学科卒業。韓国語教師資格2級、通訳案内士資格取得。大学4年次で韓国大使館韓国文化院にてインターン研修ののち、卒業後は法務省をはじめとする官公庁やJOC強化選手に韓国語を指導。現在は専門学校で講師として韓国語及び韓日翻訳を指導。

秀林外語専門学校

2019年度 日韓通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
韓日翻訳演習2	2年次	4	坂本	木曜日・2限目

概要

様々な題材の文章を使い、より適切な日本語らしい表現、漢字の読み書き、カタカナ語への変換等を演習し、語彙力を高め、企業、一般社会において恥ずかしくない正確な表現力を身につけられるよう目指していく。政治、経済、外交、文化等の専門分野でも十分に使える翻訳力を養えるようにしたい。また通訳案内士試験翻訳問題にも対応していく。

到達目標

日本語らしい日本語表現、漢字、慣用句、一般常識等を含め、日本社会で普通に通用する翻訳力を身につけること。

受講要件

特になし

評価方法

平常点（出席率、授業態度）：20%
課題：30%
試験：50%

テキスト

自作テキスト

参考書

特になし

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 オリエンテーション	1 長文翻訳1記事1
2 中文翻訳1記事1	2 長文翻訳2記事2
3 中文翻訳2記事2	3 長文翻訳3記事3
4 中文翻訳3記事3	4 長文翻訳4コラム1
5 中文翻訳4記事4	5 長文翻訳5コラム2
6 中文翻訳5コラム1	6 長文翻訳6コラム3
7 中文翻訳6コラム2	7 長文翻訳7論文1
8 中文翻訳7コラム3	8 長文翻訳8論文2
9 中文翻訳8エッセイ1	9 長文翻訳9論文3
10 中文翻訳9エッセイ2	10 長文翻訳10小説1
11 中文翻訳10エッセイ3	11 長文翻訳11小説2
12 中文翻訳11社説1	12 長文翻訳12小説3
13 中文翻訳12社説2	13 長文翻訳13小説4
14 学期末試験	14 学期末試験
15 試験考察・講評	15 試験考察・講評

教員紹介

外務省専門調査員、通訳案内士、企業・官公庁通訳翻訳・韓国語講師

秀林外語専門学校

2019年度 日韓通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
通訳実習2	2年次	4	松本	水曜日・1限目

概要

日本語と韓国語は漢字語をほぼ共有するために、韓国語ネイティブの学習者の場合、日本語の漢字語を読むときに意味だけを理解して読み飛ばしてしまうことが多く、正確な発音が身につけていないことが多い。この時間では徹底した実践を通して「理解語彙（文字を見て、あるいは聞いて理解できることば）」と「表現語彙（書いたり、話したりできることば）」のギャップを埋め、話し言葉としての語彙を増やし、豊かな表現力を身につけたい。

到達目標

日常生活ではあまり使うことのない上位概念の抽象語（政治・経済その他の専門用語など）が正しく発音でき、話し言葉としての豊かな語彙力・表現力を身につけること。幅広い話題を教材として扱うことで一般常識の知識も増やして、一般的な通訳がある程度こなせるレベルが目標である。

受講要件

特になし。
授業中は帽子着用禁止。

評価方法

平常点（出席率及び授業態度）：50% 試験：50%
ただし学期ごとの出席率が80%以下の場合はFとする。

テキスト

自作テキスト
自作mp3ファイル

参考書

特になし。ただし受講に当たっては、データ移動・保存用のUSBメモリとヘッドフォンが必要。

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 夏休み前までは読み・シャドーイング中心で、9月に入ってから逐次通訳の形の演習を行う予定である。また筆記能力にも問題があり、長音・濁音が聞き取れないケースも多い(日本人の場合はパッチムの間違ひが多い)。よって「書いて覚える」ことにも主眼を置き、初出教材を扱う時、最初に音声を書き取らせ、毎回添削して学生に戻している。	1 高貴も基本的には読み書きとシャドーイングを逐次通訳形式と平行して行う。音声教材はさまざまな使用方法ができるため、学生のレベルに合わせてシャドーイングをさせたり通訳をさせたり、一律に同じ課題を与えることなく臨機応変に対処する予定である。
2	2
3	3
4	4
5	5
6	6
7	7
8	8
9	9
10	10
11	11
12	12
13	13
14	14
15	15

教員紹介

韓国への留学経験(1年6ヶ月)と勤務経験(5年)がある。帰国後は外務省の国際交流授業、アジア舞台芸術祭・日中韓環境教育ネットワークなど各種イベント・シンポジウム通訳、ガイドブック取材・執筆などさまざまな業務に従事。現在は日韓映像翻訳も行っている。

2019年度 日韓通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
通訳2（韓日）	2年次	4	中野	木曜日・1限目

概要

一つの文章を丸々聞いてからの通訳の場合、要点をまとめる力が必須となる。このレベルでは日常会話にない語彙も多く含まれる。単語を辞書で調べる時間的余裕はない。ではどうするのか？既知の単語力を駆使し、頭の回転。記憶力も重要なファクターだ。それらを磨くことも目的の一つだ。

到達目標

第1目標 通常の会話とは別の世界の日本語があること、それを早く習得するように。
 第2目標 「通じる」だけでなく正しく公的な日本語を目指そう。

受講要件

日韓1年次終了、又は同等レベル

評価方法

期末実技試験40%・各中間試験20%×2
 出席状況20% 他授業態度等も加味する

テキスト

自主作成のテキストを
配布する

参考書

特になし

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 1年次の成果を振り返っての重点事項検討	1 前期の反省点、各自指摘
2 テキスト韓国語文（高校生水準）の逐次通訳	2 テキスト継続
3 同前 このレベルの用語の置換えの難しさ体感	3 同前 一韓国独特の風習・風俗知識の涵養
4 同前 公用的用語の学習	4 会話に使われる日本語諺の習得・置換え検討
5 テキストの日本語文（随筆文等）の逐語通訳	5 上記の使われた発話の通訳実施
6 同前 一日本独特の風習・風俗知識の涵養	6 中間テスト（後期事項のペーパーテスト）
7 会話に使われる韓国語諺の習得置換え検討	7 絵カード（日本諺）を使ったフリートーク
8 上記の使われた発話の通訳実施	8 同前 フリートークは自国語（その通訳実施）
9 中間テスト（既出事項のペーパーテスト）	9 同前
10 絵カード（韓国諺）を使ったフリートーク	10 テキスト韓国語文（論評文等）
11 同前 フリートークは自国語（その通訳実施）	11 情緒的表現等の通訳検討
12 同前	12 同前
13 試験に備えテキストの復習と総点検	13 試験に備えたテキストの総復習
14 期末試験	14 学年末試験
15 講評と総括 成績の提示	15 講評と1年間の総括 成績提示

教員紹介

NHK国際局韓国語放送総責チーフプロデューサー
 韓国 誠信女子大学文学部教授 歴任
 東京地方裁判所 委嘱 法廷通訳

2019年度 日韓通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
コミュニケーション翻訳2	2年次	4	劉哲宗	月曜日・2限目

概要

一年次に取り扱った小説・評論・随筆等の言語・文章全般の表現より、高度の文章を翻訳し、理解する。また、翻訳・通訳家になるための高度なスキルを高めるため、学習する。

到達目標

--

受講要件

日本語能力試験N2以上

評価方法

出席率、受講態度、宿題、中間・期末テスト

テキスト

コミュニケーション翻訳2（配布）

参考書

--

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 オリエンテーション	1 『パニック』（S32小説）翻訳①
2 『体験ルポ・世界の高齢者福祉』①	2 『パニック』（S33小説）翻訳②
3 『体験ルポ・世界の高齢者福祉』②	3 『パニック』（S34小説）翻訳③
4 『幽霊』（小説）①	4 『欧米文化の衝撃』翻訳
5 『幽霊』（小説）②	5 『友情』翻訳
6 「子の心親知らず」翻訳①	6 『恋愛の発見』翻訳①
7 「子の心親知らず」翻訳②	7 『恋愛の発見』翻訳②
8 「朝の思索」翻訳②	8 窓（冒頭）翻訳
9 「朝の思索」翻訳①	9 「天声人語」翻訳
10 『日本語の個性』 「女性的言語」翻訳①	10 「日本語と女」翻訳①
11 『日本語の個性』 「女性的言語」翻訳②	11 「日本語と女」翻訳②
12 『日本語の個性』 「女性的言語」翻訳③	12 『幼年時代』（大8、小説）翻訳①
13 『虫のいろいろ』翻訳①	13 『幼年時代』（大9、小説）翻訳②
14 『虫のいろいろ』翻訳②	14 総まとめ
15 中間テスト	15 期末テスト

教員紹介

日本語と韓国語の微妙な意味合いを活かしつつ、その翻訳には長年の経験と実績あり。

2019年度 日韓通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
翻訳演習	2年次	4	趙正圭	火曜日・2時間目

概要

1. 翻訳演習 : 小説翻訳
 文学的な表現を相対する言語に訳する演習を通してより豊かな表現力を磨く。前期の前半は日本語の小説を韓国語に翻訳。
 前期の後半は韓国語の小説を日本語に翻訳。
 ①発表はゼミ形式。発表者は与えられた課題を訳したものを事前に配布し、発表後は授業に参加した者と訳に対する意見交換を行う。
 ②授業の主体は発表者と授業参加者という意識を持つこと。

2. 通訳基礎トレーニング
 後期の前半は実戦通訳を構えての基礎トレーニングを行う。
 ①短文リスニングのトレーニング
 短い文章を聞き、スピーディーな方法で書き取るトレーニング
 ②逐次通訳トレーニング（内容の書き取りトレーニング：実戦では話し手の言葉をいかに正確にメモするかが重要なカギとなるため、任意のナレーションを迅速かつ正確に書き取り、清書して提出する。

3. 通訳演習
 ①授業はゼミ形式で発表は模擬パネルディスカッション。
 ②予め決めたテーマに日韓、それぞれの発表者二名に通訳者二名が一つのチームを組みパネルディスカッションの形で模擬セミナーを行う。
 ③発表当該者の外は傍聴者。
 ④発表後は参加者全員で通訳者を交えて質疑応答を行う。

到達目標

前期は翻訳演習。
 後期は通訳演習。
 翻訳演習を通して文学ならでの豊かな表現力、文章力を磨く。
 通訳演習では日韓両国の時事問題を扱っての実戦さながらの模擬練習で通訳に対する言語瞬発力をはじめとする、よりハイレベルの通訳を目指すトレーニングを行う。

受講要件

日韓通訳翻訳コース2年生

テキスト

自主制作、配布

評価方法

レポート及びゼミ発表（50点満点）
 試験（50点満点）

参考書

小説2冊

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 翻訳演習：小説翻訳1（日本小説）	1 通訳演習1
2 翻訳演習：小説翻訳2（日本小説）	2 通訳演習2
3 翻訳演習：小説翻訳3（日本小説）	3 通訳演習3
4 翻訳演習：小説翻訳4（日本小説）	4 通訳演習4
5 翻訳演習：小説翻訳5（日本小説）	5 通訳演習5
6 翻訳演習：小説翻訳6（日本小説）	6 通訳演習6
7 翻訳演習：小説翻訳7（日本小説）	7 通訳演習7
8 翻訳演習：小説翻訳8（韓国小説）	8 通訳演習8
9 翻訳演習：小説翻訳9（韓国小説）	9 通訳演習9
10 翻訳演習：小説翻訳10（韓国小説）	10 通訳演習10
11 翻訳演習：小説翻訳11（韓国小説）	11 通訳演習11
12 翻訳演習：小説翻訳12（韓国小説）	12 通訳演習12
13 翻訳演習：小説翻訳13（韓国小説）	13 通訳演習13
14 翻訳演習：小説翻訳14（韓国小説）	14 通訳演習14
15 定期試験一小説翻訳	15 定期試験一通訳

小グループ発表
 （発表2名、通訳2名）

教員紹介

担当教員は韓国語大を経て日本に留学し、東京外語大の日韓ビジネスコンサルティング会社でビジネスコーディネーター及び多数の通訳・翻訳を経験。2007年度から当専門学校で講師を務めている。

2019年度 日韓通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
実務通訳・翻訳Ⅱ	2年次	4	趙基銀	火曜日・1限目

概要

通訳や翻訳に関わる分野でよく。1学期は、観光案内士試験に関わる韓国語を勉強する。2学期は、ホテル業務に関わる実務表現について勉強する。観光に関する一般的な表現を習得する。

到達目標

通訳と翻訳の基本知識を習得する。

受講要件

評価方法

出席－40%
小テスト－10%
試験－40%
授業態度&参加度－10%

テキスト

観光ガイド過去問題

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 観光ガイド－H27年度①	1 観光ガイド－H20年度①
2 観光ガイド－H27年度②	2 観光ガイド－H20年度②
3 観光ガイド－H26年度①	3 観光ガイド－H19年度①
4 観光ガイド－H26年度②	4 観光ガイド－H19年度②
5 観光ガイド－H25年度①	5 観光ガイド－H18年度①
6 観光ガイド－H25年度②	6 観光ガイド－H18年度②
7 観光ガイド－H24年度①	7 観光ガイド－H17年度①
8 観光ガイド－H24年度②	8 観光ガイド－H17年度②
9 観光ガイド－H23年度①	9 観光ガイド－H16年度①
10 観光ガイド－H23年度②	10 観光ガイド－H16年度②
11 観光ガイド－H22年度①	11 観光ガイド－H15年度①
12 観光ガイド－H22年度②	12 観光ガイド－H15年度②
13 観光ガイド－H21年度①	13 観光ガイド－H14年度①
14 観光ガイド－H21年度②	14 観光ガイド－H14年度②
15 中間テスト	15 期末テスト

教員紹介

通訳ガイド、医療通訳・翻訳（総合研究所）、ビジネス通訳(KOTRA, 韓国貿易協会など)、学術通訳などの通訳経験多数
韓国語講師、日本語講師

2019年度 日韓通訳翻訳学科 授業案内

授業科目名	開講年次	単位数	担当者名	開講曜日・時間帯
実務通訳・翻訳Ⅲ	2	4	趙基銀	水曜日・1限目

概要

この授業では、司法通訳とビジネス通訳の勉強をする。司法・警察およびビジネスの実務に関わる表現を勉強する。国際化は商業的な面だけではなく、司法・警察など犯罪の増加と結びついているため通訳・翻訳を必要とする。しかし、言葉が通じないため調べられる側も、調べる側も困難な状況に陥る。そのため、1学期は司法・警察の現場において使われる表現を勉強する。2学期では、ビジネスの現場において使えるより深化した表現を勉強する。

到達目標

通訳と翻訳の基本知識を習得する。

受講要件

評価方法

出席－40%
小テスト－10%
試験－40%
授業態度&参加度－10%

テキスト

韓国語〈司法通訳〉ハンドブック
商談のための日本語

参考書

授業計画 及び 学習内容

前期	後期
1 オリエンテーション/司法関連専門用語①	1 ビジネス通訳-説明①
2 司法関連専門用語②	2 ビジネス通訳-説明②
3 状況別の慣用句①	3 ビジネス通訳-意見①
4 状況別の慣用句②/小テスト	4 ビジネス通訳-意見②
5 状況別の慣用句③	5 ビジネス通訳-賛成①
6 状況別の慣用句④	6 ビジネス通訳-賛成②
7 状況別の慣用句⑤	7 ビジネス通訳-反対①
8 状況別の慣用句⑥	8 ビジネス通訳-反対②
9 取り調べ①/小テスト	9 ビジネス通訳-結論①
10 取り調べ②	10 ビジネス通訳-結論②
11 取り調べ③	11 ビジネス通訳-説得①
12 取り調べ④	12 ビジネス通訳-説得②
13 取り調べ⑤	13 ビジネス通訳-クレーム
14 取り調べ⑥	14 ビジネス通訳-プレゼンテーション
15 中間テスト	15 期末テスト

教員紹介

通訳ガイド、医療通訳・翻訳（総合研究所）、ビジネス通訳(KOTRA, 韓国貿易協会など)、学術通訳などの通訳経験多数
韓国語講師、日本語講師